

先端研究施設共用促進事業
利用成果報告書

利用形態： 有償利用
課題番号： 120517-01

利用課題名： 硫黄浸透深さの測定
利用者名： レオ化研株式会社

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター
利用装置： FE-EPMA
利用期間： H24. 5. 17～H24. 6. 18

背景と利用目的：

某下水処理場の高濃度の硫化水素が発生する場所に、10年間放置したビニルエステル樹脂製試験片（製品名：ボーショクバン）の標準部、目地部、傘ネジ部の硫黄侵入深さを測定する。

実験・解析方法：

EPMA でボーショクバンの表面からの硫黄浸透深さの測定をした。

成果の概要：

ボーショクバンの表面が硫化水素に対して、耐食性があることが確認された。

社会、経済への波及効果の見通し：

コンクリート表面をボーショクバンで被覆することで、コンクリートの硫酸腐食を防ぎ下水処理施設などの長寿命化を可能にすることに貢献したいと考えている。

成果公開延期の希望の有無： なし